

## 電波時計について

### ■電波時計

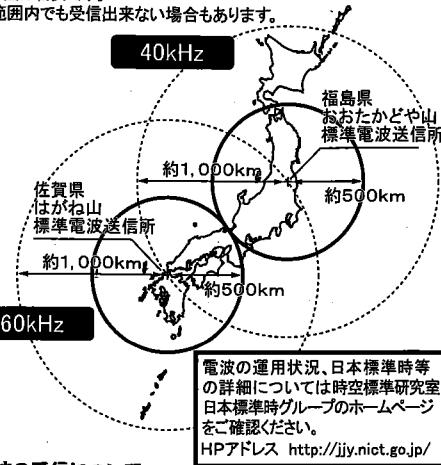
本製品は日本の標準時刻電波を受信して、自動で時刻を修正します。※標準時刻電波は独立行政法人・情報通信研究機構(NICT)の標準電波送信所より送信されています。標準時刻電波は、24時間送信されておりますが、保守作業などの為一時的に送信が止まる場合があります。※一度受信を行なってから次に電波を受信するまでは、内蔵されたクォーツの精度により作動します。常に正しい時刻を表示させるためには毎日の確実な受信を心掛けてください。

### ■受信範囲

本製品の受信可能範囲は、標準時刻電波送信所より半径約1,000kmですが、標準時刻電波が届く範囲は、時間帯・季節・気候・地形など様々な条件により変化する場合がありますので、受信可能範囲内であっても受信が出来ない事があります。  
※本製品は、福島局(40kHz)または佐賀局(60kHz)の電波を自動で選局して受信する両局対応モデルです。

### ■受信範囲図

※この図は目安です。  
円の範囲内でも受信出来ない場合もあります。



### ■電波の受信について

- 受信中の時計は動かさないでください。
- 受信が終了するまでに約10分かかります。
- 受信中はボタン操作をしてください。
- 受信が正常に終了しているのに正しい時刻が表示されない場合は、受信中にイズ等の影響により正しく設定されていない事が考えられますので、場所を変えて再度受信を行なってください。
- 受信機能を多用すると電池を消耗し、電池寿命が短くなりますのでご注意ください。

### その他ご注意

#### ■ディスプレイ表示の不具合について(時計のリセット方法)

放電などにより、ディスプレイ表示に不具合が生じる事があります。その場合は一度電池を入れ直してください。又は「リセットボタン」を押してください。電波の自動受信を開始します。その後の手順は「購入後の時刻合わせ」をご覧ください。

#### ■お手入れについて

乾いた柔らかい布で軽く拭いてください。時計を長くお使いにならない時は、電池を電池ボックスから外してください。ベンジン・アルコール等の溶剤、ミガキ粉、硬いブラシ等は使わないでください。変色・変形やキズを付ける恐れがあります。

#### ■ウェルドラインについて

本体のプラスチックは溶けた状態で金型に流し込んで成型されます。このとき溶けたプラスチックが金型の中で合流した部分が、線になって残ることがあります。それが「ウェルドライン」と呼ばれるもので、細い線のように見えことがあります。キズなどの不良品ではありませんので安心してお使いください。

## 受信時の注意

### 受信しやすい場所

1. 電波発信塔の方向にある窓際(受信範囲図参照)  
近くにビルや高圧線・鉄骨・鉄筋コンクリートの建物がない窓際
  2. 電気製品から離れた設置場所  
照明器具・パソコン及びモニター・エアコン・冷蔵庫・電子レンジなどから離れた場所
- 設置場所で受信が困難な場合の対処方法**
1. 設置場所が移動できる場合は移動して様子をみてください。
  2. 設置場所を移動できない場合は、屋外で手動受信(強制受信)をしてみてください。自動電波受信が成功したら、設置場所へ戻してください。
  3. 電波を受信しなくとも、窓際や屋外(ベランダ等)で強制受信をしたり、電波受信条件に問題なければ、電波を受信する事が出来ます。電波を受信出来ない場合も時計に内蔵されたクォーツ時計で動きます。

### ■安定した受信のために

昼間は、家電や携帯電話などから発生するさまざまな雑電波が多い為、受信しやすい窓際や安定した強い電波を受信出来る場所・時計の向きを見つけて、その場所に時計を設置してください。

また、受信中は時計を動かしたり、ボタン操作は行わないでください。  
受信しない場合は、夜間1度電池を外し、再び電池をセットして朝まで窓際に置いて様子を見てください。

### ■受信が難しい場合

- 車・電車・飛行機など乗り物の中
  - 山間部で電波が山等に遮断される場合 ※高圧線・変電施設等が近くにある。
  - ビルによる電波の遮断 ※工場等の高出力電力等を発生する施設が近くにある。
  - 鉄筋・コンクリート素材のマンションで中央部のお部屋
  - 電化製品に近い場所での設置(照明器具・パソコン及びモニター・エアコン・冷蔵庫など)
  - 使用中の携帯電話の近く
  - 極度の高温または低温の状況下
  - 設置場所から送信所方向に電波の妨げになる障害物がある場合
  - 悪天候時(雪・台風・雷など)
  - ケース・引き出しなどの中。
- 上記以外の条件も考えられますので、受信が難しいなと感じましたら「■安定した受信のために」を参照してください。

## 安全上の注意

### 必ずお守りください。

ご使用になられる方や他の方への危害及び財産の損害を未然に防ぐため、下の表示で区分されている内容につきましては、一読してご確認の上必ずお守りください。



この表示の欄は、表示内容と異なった使い方をした時に「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

本製品は以下のような場所でのご使用や保管を避けてください。

- リセットボタンのご使用は「1回につき1秒程度」としてください。  
長押しした場合、IC等に不具合を生じる恐れがあります。
- 長時間にわたり温度が+50℃以上になる所、直射日光の当たる所や屋外、暖房器具の熱風が当たる所、火気による所などや、温度が-10℃以下になる所(冬の戸外など)、プラスチック部品の劣化・変形や電池の消耗・劣化に影響があります。
- はげしい振動のある所、不安定な所。  
落下や転倒により、けがや器物を破損する恐れがあります。  
本製品は表面の素材にガラスを使用している為、お子様の手が届く所でのご使用や不安定な場所でのご使用は大変危険ですので避けてください。
- ちりやほこりの多い所や台所など多くの油を使用する所。  
空気中に舞い上がったゴミが霧状になった油分と付着し、時計が故障する事があります。
- テレビ、スピーカーなどの近くや強い磁気のある所。  
磁力の影響で進み遅れが生じたり、時計が止まったりする事があります。  
磁気をおびた製品(キャッシュカード・時計などの近く)、極度の静電気により、誤った表示をしたり電子部品が破損する場合があります。
- 浴室など湿気の多い所。また、水のかかる所や加湿器の近くなど。  
本製品を分解しますと、精度や機能が低下しますので、絶対に分解しないでください。  
本製品は業務用ではありません。

## 機能

- 電波受信による時刻修正・カレンダー修正(手動受信も可能)  
受信成功からの受信成功までは内蔵クオーツで作動
- 電波が受信できない場合の手動時刻／時刻は内蔵クオーツ精度で作動
- デュアルアラーム：2つのアラーム設定可能(アラーム音は4段階に変化)  
止めてまた鳴るスヌーズ機能  
約2分で止まるオートストップ機能付
- 時刻(時・分・秒)12時間表示(午前・午後)
- カレンダー(2010~2099年まで)
- 温度計(自動計測) 実用測定範囲 -9.9℃~+50℃  
-9.9℃以下は「L.L.」50度以上は「H.H.」と表示  
表示は0.1℃単位
- 湿度計(自動計測) 実用測定範囲 20%~99%  
20%から90%まで計測可能(計測誤差 ±7%)  
20%以下は「L.L.」99%以上は「H.H.」と表示されます。  
温度計と湿度計は目安としてお使いください。
- オートライトセンサー(自動点灯)
- バックライト

## 仕様

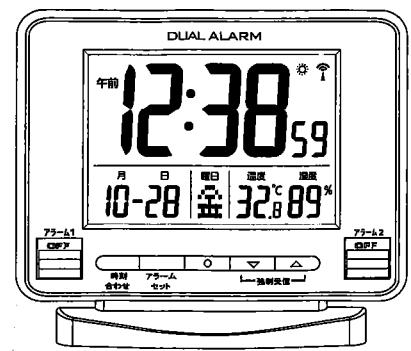
受信電波	受信電波：日本標準電波JJY 日本国外では電波時計としては使用できません、海外で使用する場合は通常の時計としてお使いください。
自動受信	受信周波数：40/60kHz(自動選局) 1日最大受信回数4回
内蔵クオーツ精度	平均月差 ±30秒(気温25℃で使用した場合)
作動温度範囲	0℃~+50℃
使用電池	単3電池 ×2本(アルカリ電池推奨) ※充電式電池・デジカメ用ハイパワー電池には対応しておりません。機械に不具合が起きる可能性がありますので、使用しないでください。
電池寿命	約1年(アルカリ電池使用の場合)使用状況により異なります。 ※付属で入っている単3電池はモニター用になります。 記載の電池寿命より早く切れる場合がございます。
製造国	中国
セット内容	本体、モニター用単3電池 ×2、取り扱い説明書

## デュアルアラーム電波目覚まし時計

### 取り扱い説明書

製品型番：THM018

取説番号 G-TCH25



■販売元 株式会社ザ・クロックハウス

■製造元 株式会社クレファー

### 故障かな?と思った時に

電池を一旦電池ボックスから取り外し、2分~3分経ってから再度入れ直し、窓際など電波受信しやすい場所に置いてください。上記の方法を試しても正常に作動しない時は、以下の事をお確かめください。

#### ●時刻があわない

=電波受信が出来なかった可能性があります。時計の置く場所を窓際などに変えてください。  
電波の受信中に時計を移動しないでください。  
電波が安定して受信されず時刻修正が出来ないおそれがあります。  
⇒ご使用中の電池容量が少なくなっていると思われます。  
新しい電池と交換してください。

#### ●初回電波受信後から数日後、数秒のズレの場合

=夜中の自動受信時、電波が受信出来なかった可能性がありますが、次回受信時に成功する場合もありますので、数日様子を見てください。  
時刻のズレが修正出来ていない場合、設置場所での電波受信が困難な場合が考えられます。その場合は下記のいずれかをお試しください。

①置き場所を変えて様子を見る。

②時々、屋外や窓際で手動で受信(強制受信)を行う。

#### ●電波受信しない

=標準時刻電波は保守作業などの為、一時的に送信が止まる場合があります。電波が受信できない場合があります。  
詳しくは「電波時計について」をご覗ください。  
⇒受信が難しい場所で受信している可能性があります。位置を変えて受信しやすい場所で手動で受信(強制受信)させてください。  
裏面の○手動で受信させる(強制受信)をご覗ください。

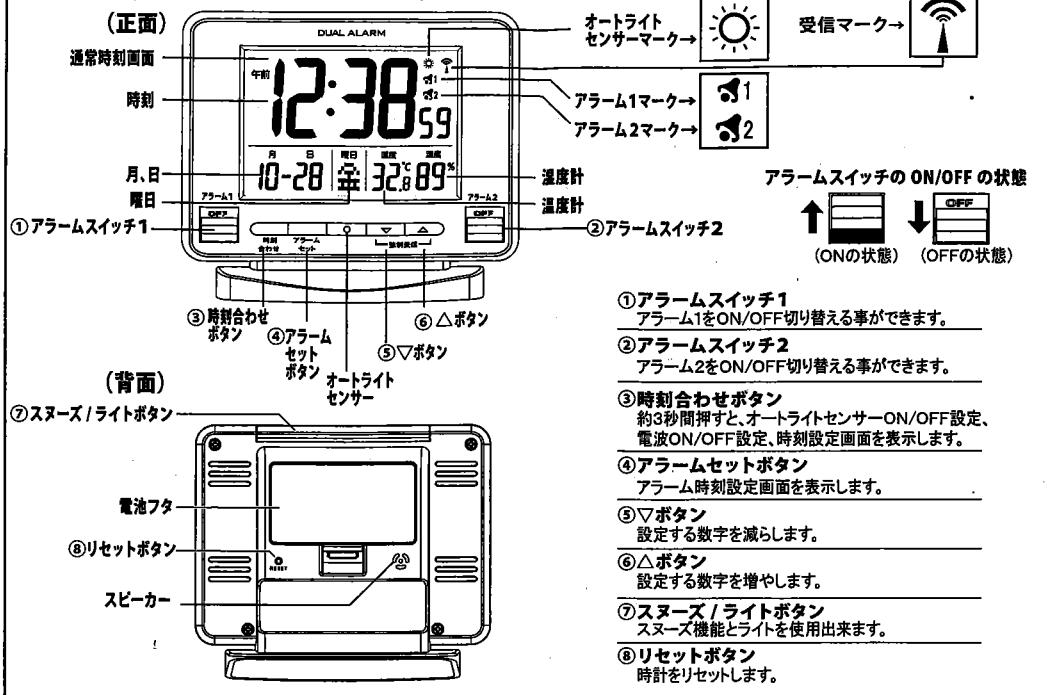
#### ●ボタンを押しても操作ができない

=電波受信中の場合があります。受信が終了するまではしばらくお待ちください。

#### ●時計表示がおかしい、電池を入れても受信モードにならない。

=電池の+(プラス・マイナス)の向きは正しい向きでセットされていますか?  
また、電池の端子が汚れていませんと接触不良になります。  
端子の表面を拭いて電池を入れ直してください。  
⇒液晶の表示がおかしい・止まつた状態の時は、背面の「RESET」と書かれた穴に細い棒状の物でボタンを押してください。内部の表示をリセットし、正常な作動へ復旧します。  
⇒ご使用中の電池容量が少なくなっていると思われます。  
新しい電池と交換してください。

## 各部名称



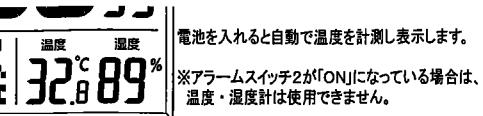
## ご購入後の時刻合わせ

ご使用の際は、電池をセットし、画面に貼っている液晶シールを剥がしてご使用ください。

- 単3電池2本を電池ボックスのナット表示に合わせて入れ、電池フタを閉めてください。
- 画面に表示が出た後、パックライトが点灯、ブザー音が鳴り、画面右上に受信マークが点滅し、電波受信を開始します。電波の受信しやすい場所に置いてください。詳しく述べる裏面の受信時の注意をご覧ください。
- 受信状態に入り、受信完了まで最長で約10分かかります。
- 【受信に成功した場合】受信マークが点滅から点灯になり、現在時刻が表示されます。
- 【受信に失敗した場合】受信マークが消え、12時から動きります。
- 正しい時刻ではありません。  
下記の「電波受信に失敗した場合」をご確認ください。  
電波受信中も時刻表示は動いています。

## 温度計・湿度計について

温度・湿度を表示するには「アラームスイッチ2」をOFFにしてください。



本商品は室内外温度・湿度を自動的に計測表示します。

温度計は-9.9°C~50°Cまでの計測が可能です。

湿度計は20%~99%までの計測が可能です。

※温度計・湿度計で計測出来ない数値は下記のように表示します。

温度 計測可能範囲より低い→ LL. LL 温度 計測可能範囲より高い→ HH. HH

## ライトについて

スヌーズ / ライトボタンを押すとライトが点灯します。

約5秒後に自動的に消灯します。

※多用すると電池寿命が短くなります。

## 手動で受信させる(強制受信)

### ●手動で受信させる(強制受信)

本体下部の強制受信ボタン⑤、⑥「△と△」ボタンを同時に約3秒押し続けると、受信マークが点滅し、電波の受信が始まります。受信終了まで他の操作をしないでください。

受信を解除したい時は強制受信ボタン⑤、⑥「△と△」ボタンを同時に約3秒押ししてください。

どうしても電波受信が出来ない時は、

下記の「手動時刻設定」を行なってください。

## 電波受信について

- 受信中の時計は動かしたり、他の操作ボタンを押さないでください。誤動作・故障の原因となります。
- 受信が終了するまでに最長で約10分かかります。

- 受信機能を多用すると電池を消耗し、電池寿命が短くなりますのでご注意ください。
- 電波が受信しにくい場合は生活電波ノイズ(家電製品・パソコン等)の影響が少ない場所、または、夜間に電波受信を行なってください。(※深夜は受信状況が安定します)

### ■電波受信に失敗した場合

※ご購入時の時刻合わせで正しい時刻を示さない場合や通常ご使用時に正しい時刻を示さない場合は、次のいずれかの方法で時刻合わせを行なってください。

### ●翌日まで様子を見る(自動受信)

1日1回以上電波を受けて自動的に時刻設定を行ないます。  
(電波受信がONに設定されている時)

1日最大受信回数4回: 午前2時、午前3時、午前4時、午前5時

【受信に成功した場合】画面に受信マークと時刻が表示されます。

【受信に失敗した場合】画面に受信マークは表示されません。

## 手動での時刻設定

1~6の順に従って設定をしてください。

1.「時刻合わせボタン」を約3秒間長押し、オートライトセンサーON/OFF設定画面を表示し「時刻合わせボタン」を2回押し、時刻設定画面を表示します。

2.年を設定 「△ボタン又は、△ボタンを1回押すと数値が進んだり戻ったりします。長押しで早送りする事ができます。

設定後「時刻合わせボタン」を押します。

3.月を設定 「△ボタン又は、△ボタンを1回押すと数値が進んだり戻ったりします。長押しで早送りする事ができます。

設定後「時刻合わせボタン」を押します。

4.日を設定 「△ボタン又は、△ボタンを1回押すと数値が進んだり戻ったりします。長押しで早送りする事ができます。

設定後「時刻合わせボタン」を押します。

5.時を設定 「△ボタン又は、△ボタンを1回押すと数値が進んだり戻ったりします。長押しで早送りする事ができます。

設定後「時刻合わせボタン」を押します。

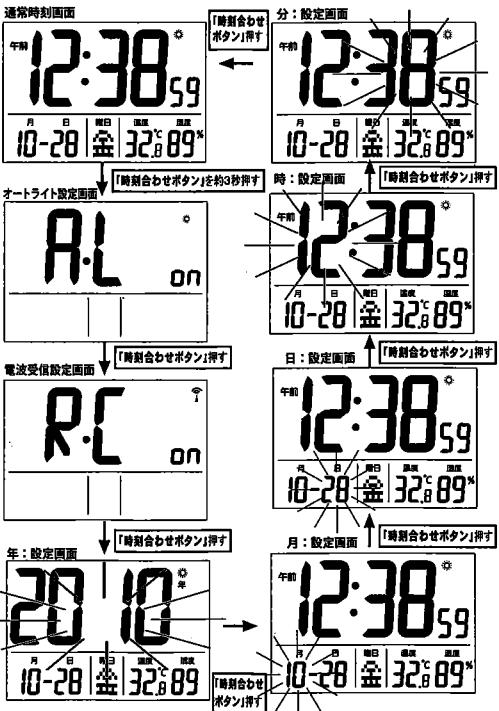
6.分を設定 「△ボタン又は、△ボタンを1回押すと数値が進んだり戻ったりします。長押しで早送りする事ができます。

設定後「時刻合わせボタン」を押します。

設定後「時刻合わせボタン」を押すと終了です。

※設定中に操作されない場合は約15秒で通常画面へ戻ります。

はじめから設定をやり直してください。



## スヌーズ機能を使う

スヌーズ機能とは、鳴り出したアラームを止めても数分後に再び鳴る機能です。寝過ごしの防止などの使用に便利です。

アラームが鳴ったらスヌーズ / ライトボタンを押します。

アラームは一旦止まりますが、約5分後に再度鳴ります。

スヌーズ機能が作動中はアラームマーク1又は2が点滅します。

最初にアラームが鳴った時刻から8回スヌーズ機能が働きます。

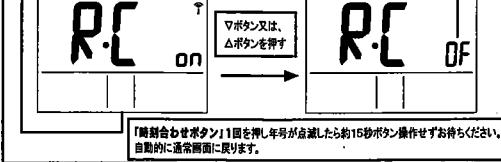
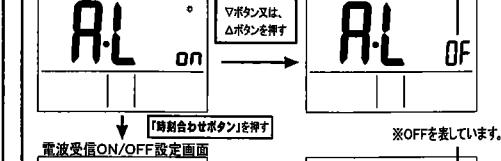
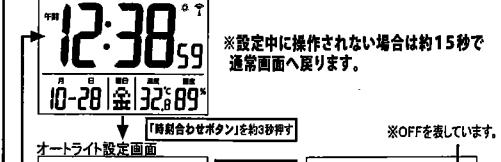
※アラームはスヌーズ / ライトボタンを押さずにいると約2分間鳴り続け、その後自動的に止まり、アラームは停止します。

## オートライトセンサーON/OFFと電波受信ON/OFF設定について

### オートライトセンサーON/OFFと電波受信のON/OFF設定の仕方

- 「時刻合わせボタン」を約3秒間押しオートライトセンサー設定画面を表示します。
- オートライトを点灯させる時は「△ボタン又は、△ボタンを押し、ONに設定してください。
- オートライトを点灯させない時は「△ボタン又は、△ボタンを押し、OFFに設定してください。設定が終したら、「時刻合わせボタン」を1回押し電波受信ON/OFF設定画面へ移ります。
- 電波を受信させる時は「△ボタン又は、△ボタンを押し、ONに設定してください。
- 電波を受信させない時は「△ボタン又は、△ボタンを押し、OFFに設定してください。
- 時刻合わせボタンを1回押すと点滅したら約15秒ボタン操作せずお待ちください。自動的に通常画面へ戻ります。

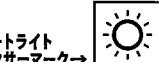
### 通常画面



## オートライト(自動点灯)について

オートライト(自動点灯)とは室内が暗くなると自動的にライトを点灯させ、明るくなると自動的に消灯させる機能です。

オートライトセンサーマークが表示されているかご確認の上ご使用ください。



## デュアルアラームご使用について

デュアルアラームとは2種類のアラーム機能です。

### アラーム1を鳴らす

- 「アラームセッティングボタン」を1回押し、アラーム1の設定時刻を点滅させます。
- 「△ボタン又は、△ボタン」でアラーム時刻を設定します。  
「△ボタン又は、△ボタン」を押し続けると早送りできます。
- アラーム1のスイッチを上へスライドさせ、「ON」へ設定してください。  
月一日表示からアラーム設定画面が表示され、現在時刻右側にアラームマーク1が表示されます。  
アラームセッティングした時刻になると、アラーム音が鳴ります。

### アラーム2を鳴らす

- 「アラームセッティングボタン」を2回押し、アラーム2の設定時刻を点滅させます。
- 「△ボタン又は、△ボタン」でアラーム時刻を設定します。  
「△ボタン又は、△ボタン」を押し続けると早送りできます。
- アラーム2のスイッチを上へスライドさせ、「ON」へ設定してください。  
月一日表示からアラーム設定画面が表示され、現在時刻右側にアラームマーク2が表示されます。  
アラームセッティングした時刻になると、アラーム音が鳴ります。

### アラームを止める

- 設定時刻になるとアラームが鳴ります。鳴っている間はアラームマークが点滅します。  
鳴っている間に①~⑥いずれかのボタンを押すとアラームが止まります。  
(その場合スヌーズ機能は作動しません)  
※何もしないとアラームは約2分間鳴り続けて止まります。  
※止めたアラームは翌日の設定時刻にまた鳴ります。  
※アラームスイッチをOFFにすると、ONにするまでアラームが鳴りません。